

4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社)セメント協会

北陸3県における令和2年度第2四半期のセメント出荷状況は前年同期比▲14.5%、6四半期連続してマイナスとなった。

新潟県

前年同期比▲11.5%となった。十日町での災害復旧事業等は動いているが、全体として低調。主需要部門別は生コンクリート向け同▲7.2%、コンクリート製品向け同±0%、その他土木向け同▲43.8%。

富山県

前年同期比▲6.4%となった。ホテル、県防災センター、立山砂防工事等は動いているが、全体として低調。主需要部門別は生コンクリート向け同▲12.1%、コンクリート製品向け同▲0.9%、その他土木向け同+32.8%。

石川県

前年同期比▲26.0%となった。北陸新幹線向けの需要は継続しているもののピークアウトしている。主需要部門別は生コンクリート向け同▲29.9%、コンクリート製品向け同+3.7%、その他土木向け同+11.1%。

セメント出荷量 (令和2年度第2四半期)

(単位:t、%)

	令和元年度	令和元年度		令和2年度	
		10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月
新潟県	685,520 ▲ 3.7	190,770 ▲ 8.1	125,140 ▲ 4.9	166,953 ▲ 5.0	171,662 ▲ 11.5
富山県	323,401 ▲ 6.6	92,012 ▲ 4.6	69,472 2.1	75,496 0.0	80,888 ▲ 6.4
石川県	425,966 ▲ 11.1	111,972 ▲ 15.4	86,310 ▲ 23.7	95,825 ▲ 17.3	82,731 ▲ 26.0
計	1,434,887 ▲ 6.7	394,754 ▲ 9.5	280,922 ▲ 10.2	338,274 ▲ 7.9	335,281 ▲ 14.5

(注)・上段は実績、下段は前年同期比

・集計は、会員5社のうち5社